

令和2(2020)年度分 人権相談件数等集計表

【別紙3】

■機関名:			
■担当者名:		■電話番号:	() -
■FAX番号:	() -	■メールアドレス:	@

《留意点》

※本票は、各機関ごとに作成してください。

※人権相談事業の一部または全部を他機関へ委託している場合は、委託先の相談件数は含めず、貴機関で受けた相談件数のみを記載してください。

※人権相談業務を他機関より受託している場合は、当該受託事業分の相談件数も含めて記載してください。

※「延べ件数」とは、例えば、同じ人から同じ案件で3回相談があった場合、3件とカウントしたときの件数です。

※「実件数」とは、例えば、同じ人から同じ案件で3回相談があった場合、1件とカウントしたときの件数です。

(総件数)

	総延べ件数	総実件数
相談件数		

人権相談事業を委託 または 受託している場合は、以下ご記載ください。
いずれかに○をつけてください 委託している ・ 受託している
委託先 または 受託先 の名称

(内訳件数)

1 人権課題別相談件数	女性		男性		子ども	高齢者	障がい者	同和問題	外国人	ヘイトスピーチ	HIV感染者	ハンセン病	犯罪被害者とその家族	性的マイノリティ	職業・雇用	ホームレス	刑を終えて出所した人々	その他・不明
	DV	DV以外	DV	DV以外														
※実件数																		

※重複計上可。

■「その他」の件数が多い場合は、具体的にどのような課題に関する相談が寄せられているのかを、次の欄に記載をお願いします。

2 相談形態別相談件数	電話	面接	家庭訪問	手紙・ファックス	メール	その他	計
							0
※延べ件数							

※重複計上不可。

3 相談者の性別別相談件数	男性	女性	その他	不明	計
					0
※実件数					

※重複計上不可。

4 相談者の年齢別相談件数	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	①		②		不明	計
							60代	70代	80歳以上	60歳以上		0
※実件数												

※重複計上不可。

※60代、70代、80歳以上を区別して集計している場合は①に、60歳以上をまとめて集計している場合は②に記入してください。

5 対応状況別相談件数	助言・指導	侵害行為者の調整	他機関への通報・取次	他機関紹介	行政措置	その他	対応継続中	計
								0
※実件数								

※重複計上不可。

※「行政措置」とは、個別法の適用による対応を指します。(例:児童虐待防止法に基づく立入検査の実施等)

※傾聴対応は、「その他」に分類してください。

6 その後の経過別相談件数	相談により事案解決(傾聴)	相談により事案解決(助言・情報提供等)	個別の専門相談機関等につき専門相談機関等での対応	解決不能	相談の継続	相談者からの相談中断の申出	その他	計
								0
※実件数								

※重複計上不可。